

「飛蚊症(ひぶんしょう)」は「ひもんしょう」とは読みません⑥

皆様、あけましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました、本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます(^^)。(注)。では、前月号に引き続き飛蚊症解説の続編ですね。では、どうぞー

10. 網膜裂孔は外来で治療できる

後部硝子体剥離の際に網膜裂孔ができた場合は、放置しておくとう網膜剥離になると述べました。

網膜剥離に対しては、入院、手術しか治療方法がありません。

しかし網膜裂孔だけの時期に発見できますと、光凝固療法といって外来でおこなえる治療方法によって網膜剥離を防ぐことができます。したがって飛蚊症を自覚したら、なるべく早く眼科を受診することが大切です。早いほどよいわけです。



11. 原因に応じた治療の早期開始が大切である



網膜裂孔以外のものでも、早期治療が大切です。例えば、硝子体出血の場合にも、出血の原因を調べてもらうことによって適切な治療がうけられるでしょう。ぶどう膜炎でも原因の精査と原因に応じた治療が必要です。

何も治療を必要とするような病気のなかった場合には、飛蚊症をあまり気にせず、眼科で時々チェックしてもらい、今まで通りの生活を続けられればよいわけです。

以上で飛蚊症解説の引用は終了です。ここからは私の個人的な補足説明となりますが…しかし、やはりどうしても治らないんじゃないか? 正常範囲の飛蚊症って。正直な気持ちとして…思う事はあるんですよ「どうにか治せないのかな?」って。まあ、自分でも見えますし…気にならない事も多いです、一応プロなんで「そんな事でゴチャゴチャ悩んでも仕方ないと!」と分かっていますしね…。個人的な話をする、自分はお家で朝入るトイレがちょうど壁が真っ白で…なんだか場所的に朝の採光も良いらしくて…見えますねえ誰かが目の前でタバコの煙をクユラせているんじゃないか? と思うくらい…毎朝なので分かってはいるんですが、やっぱり毎朝ビックリします(笑)。「うわっ! 剥がれた(注)専門的な言い回しで「網膜剥離がおきた」の意)かな?」ってな調子です。何とかしたいのは僕も同じなんです、ホントに…。素人的に考えれば目玉の中に不必要な濁りとか、汚れがある訳ですから…それを綺麗に取り除けば治せるはずですよ。そんな方法ってあるんでしょうか? じつは! あるんですよ。これが。ただし、あくまでも机上の空論的な話ではあるんですけどね…。

その治療法は「硝子体手術」という方法です。ただし、この手術は一般的に「失明をなんとかしのぐ」目的で行われる手術でして…放っておいてどんどん悪化して失明するような事がない疾患に対して行うべき手術ではない訳です。日本眼科医会のホームページ上の「目について健康情報」の中の「糖尿病で失明しないために」という項目にこの手術についての説明があります(ただし、糖尿病の患者さん以外でも、網膜剥離の患者さん等で、この「硝子体手術」が必要となる場合も多あります)ので、引用してみたいと思います。 @@@@@@糖尿病で失明しないために

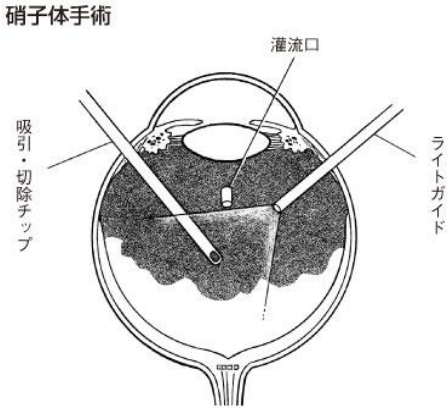
7. 失明を何とかしのぐ硝子体手術

硝子体出血や網膜剥離の手遅れになった状態には、硝子体手術という手段があります。

新生血管から出た血液を取り除き、出血の原因となる場所を電気で凝固し、はがれた網膜を元に戻し、はがれる原因となる場所にレーザーを当てて、再出血や網膜剥離の再発を予防する手術です。これは大変細かい操作を必要とする手術で、直径 1mm の円筒形の器具に、ハサミ、ピンセット、吸引装置、電気凝固、レーザー、光ファイバーなど様々な装置を付けて目の前のほうから硝子体中に差し込み、顕微鏡を使って手術を進めます。 @@@@@@

@@

@スママセン! 紙面の都合で今月はコマまでです。続きは次号をお待ち下さい! いやー寒いですね! 今年は暖冬だった筈なんですけどね(笑)
今シーズンは、もう一回くらい雪が降りそうですねー。
やはり、雪カキはしんどいですよねー(>_<)
では、来月をお楽しみにー(^^)!



<http://www.fujita-ganka.com>

今月のお知らせ

都合により、**今年1月からは代診医師の診療は全て中止**となり、藤田眼科での診療は**全て院長が担当**することになります。急な変更で申し訳ありませんが、ご理解の程お願い致します。また、直近の臨時休診の予定ですが、**2016年2月19(金)午後と2月20日(土)は院長が学会出席のため臨時休診**となります。ご迷惑をお掛けしますが、宜しくお願い致します。



FUJITA-EYE-CLINIC
藤田眼科
エフ・ビジョン(コンタクトレンズ販売)
F-Vision

☎ **042**
(645)
0575
☎ **042**
(642)
2911